

HARU STONE 施工手順書

1. 商品概要

HARU STONE(ハルストーン)は、表面は天然石そのままの意匠を待ち、裏面はFRP（ポリエステル樹脂とファイバーグラス）で強度補強された、軽量且つ加工性に富んだ天然化粧板です。HARU STONEは外壁などの表面化粧材として使用できます。

※床の使用については御使用者の責任において使用してください。

※不燃・準不燃・難燃材料ではございません。

2. 下地

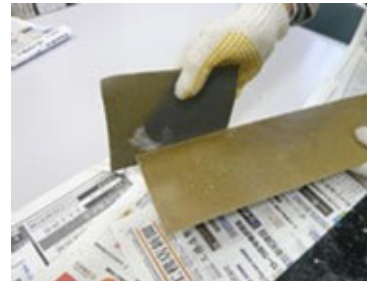
適用下地は、合板・石膏ボード、無塗装サイディング、左官下地、コンクリート・コンクリートブロック・無機質ボード・鉄等、基本的に施工面が平滑であること。商品は約1.0~2.5mmと薄いため、下地の不陸を拾いますのでパテ処理、下地調整等の適切な処置が必要です。

※金属下地の場合は下処理が必要になります。接着剤の種類により金属等の下地が対応しないものがあります。詳細は各メーカーの取扱説明書に従ってください。

3. 切断

HARU STONEは、サンダーや丸鋸、金はさみ、プラスチックカッター等で容易に切断できます。切断後切り口がささくれた場合は、サンドペーパー等で擦り落としてください。

※粉塵がでるので、防塵マスクとゴーグル等保護具を必ず着用してください。



4. 接着・施工

※推奨接着剤：EXIS LAND「外貼りエース」石材・タイル用

このタイプの接着剤は、溶剤の反応によって硬化するため、下地に通気性がない場合や、割付寸法の大きな場合でも接着不良の可能性は少ないです。（詳細は各メーカーの取扱説明書に従ってください。）

接着剤の二液はしっかりと混ぜ合わせてください。櫛こて（7mm x 7mm以上）を使い HARU STONE 裏面全面に均等になるよう乾燥に注意し、手早く塗り拡げ施工可能時間内に施工をしてください。施工にあたり HARU STONE の接着面・下地の清掃等を十分に行ってください。清掃が不十分ですと接着力が弱まります。HARU STONE は熱で収縮するため目地幅は 3~5mm を取ってください。

ローラー等でしごいたり、たたき板や振動機を用いたりして HARU STONE の中心から空気を出すように外側に向かい十分にたたき、下地と HARU STONE の浮きがないようにしてください。

外装の場合（3階程度の高さまでに適用）は落下防止用ステンレス線（φ0.6mm程度）をバランスよくエポキシ系接着剤にて取付けすることをお勧めします。目地シールは必ず施工し、内部に雨水等が入らないようにしてください

内装の場合

目地シールまたは目地テープは必要に応じて施工してください。

その他注意事項

※HARU STONE を曲げて施工する際は、半径 1000mm 以内の曲面に貼りつけると、表面の石材の剥がれや剥離が生じる場合があります。

※ビッグサイズは出荷の際にロール状にして箱詰めをするため型がつきます。ジェットヒーターやドライヤーなどで暖めて伸ばす必要があります。

※洗浄の際に酸性洗剤を使用すると、変色や退色の原因になりますので避けてください。毛先の硬い金属系のタワシ等を使用すると、シート表面の石材が剥離する恐れがありますのでご注意ください。